



**藍曆**  
AIGOYOMI



2012. SPRING & SUMMER  
COLLECTION

**AI GOYOMI**  
www.AigoYomi.com

藍曆は約200年の伝統を持つ国の重要無形文化財  
久留米絣を中心に展開するブランドです。  
重松(株)は日本の四季を愉しむように四季を通じて  
親しまれ、永く愛されるモノ作りを目指しています。

**重松 株式会社**

〒839-0809 福岡県久留米市東合川5-3-5

tel.0942-43-1125(代) / fax.0942-43-3321

**藍曆 鹿児島店**

〒890-0053 鹿児島市中央町20-6四元ビル1階

tel.& fax.099-251-3121

**藍曆 ギャラリー**

〒810-0001 福岡市中央区天神2-8-41朝日会館1階

tel.& fax.092-741-5410



どんなに厳しい冬のあとでも春はくる  
花たちの歓喜の歌声に私の心も花開く  
日本の伝統と四季を身にまとう  
久留米絣「藍曆」

**ブラウス BL-151**  
鈴ぐりにフリルやポケット口に  
リボンをつけた可愛い  
チュニックブラウスです。

**バック 2069**  
手織柄を贅沢にあしらったポシェット。  
留め具はトグルを使用。  
※1番の柄違い



- 1.(2069)手織柄を贅沢にあしらったポシェット。
- 2.(BL-146)袖口・裾にゴムを入れたやわらかいシルエットのブラウス。
- 3.(BL-147)胸元にギャザーをよせてより立体的に仕上げたブラウス。
- 4.(BL-148)麻と絣のコンビでテラード風の衿がポイントです。  
※上記の商品には柄違いのバリエーションが多数ございます。

2012.S&S The COVER 〈Tulip〉

藍曆の新年のスタートを飾るイメージは元気に咲く「チューリップ」です。  
その花言葉には永遠の愛、思いやりという意味がありますが、今年の藍曆  
も「永遠の藍」でファンの皆様にも思いやりの気持ちをもって、もっともっと  
満足していただける製品作りに励みたいと思っております。



**ベスト BS-53**  
7柄使用したパッチ風ベストは  
左右のポケットが異なる  
デザインです。

**バック 3063**  
ちょっぴり大きめの  
フクロウバックです。

**パンツ PT-26**  
裾を切替えてふんわり感を  
出したもんべ風のパンツです。



- 5.(ST-3)夏のお出掛けに着てほしい洒落たスーツです。
- 6.(BL-150)絣を袖口タブとポケット口に配し異素材と組み合わせたブラウス。
- 7.(BL-153)ステッチがポイントの4柄使用したパッチ風ブラウスです。  
※上記の商品には柄違いのバリエーションが多数ございます。



**ブラウス BL-149**  
前立てにループをはさんだ  
チュニックブラウス。  
パンツにもスタイリッシュに  
着こなせます。

**小物 B-14**  
ペットボトルが入る  
絣仕様のボトルホルダー。  
チェーン付です。  
※9番の柄違い



- 8.(BS-51)ピンタックの上に少し赤を見せてポイントにしたベスト。
- 9.(B-14)ペットボトルが入る絣仕様のボトルホルダー。
- 10.(3062)16枚のパッチワークがポイントのトートバック。
- 11.(1052)人気の小ぶりなバックに手織りのアクセントをつけました。
- 12.(HA-64)定番のハイバックです。
- 13.(HA-63)六方チューリップ帽後ゴム入。  
※上記の商品には柄違いのバリエーションが多数ございます。

ウラもあまります

AI GOYOMI.  
www.AigoYomi.com



寒風に耐えたつぼみが  
この大空を見上げ  
様々な色や形の花を咲かせる  
また新しい自分と出逢う  
いのち華やいで…

ワンピース OP-40  
衿ぐりと袖口にフリルをあしらった  
さらりと着れるワンピースです。

バック 3062  
16枚のPATCHワークがポイントのトートバック。  
※表面10番の柄違い

他モデル私物 参考アイテム



日本の伝統を身にまとう… 『藍曆』

久留米紺は福岡県筑後地方に伝わる約200年の伝統を持つ国の重要無形文化財です。もともと着物生地だった紺は今は様々な洋服になり伝統を育んでおります。綿100%の久留米紺は涼しくて粋な夏のマストアイテムです。

●紙面でご紹介できなかった商品もございます。詳しくはHPで… 藍曆で検索!

藍曆



裾のボタンでバルーンシルエットに変わる前ファスナーのベスト。  
ベスト(BS-52)



袖口とポケットをしぼって調整できるブラウス。  
ブラウス(BL-152) 帽子(HA-47)



撮影スポット:石橋文化センター敷地内

丸いギャザーポケットのチュニックベストは重宝する一着です。

ベスト(BS-55)  
※その他参考アイテム



右肩と左脇に花のフリルをつけたデザインは目を引くこと間違いなし!  
ベスト(BS-54) 帽子(HA-63)  
※帽子/表面13番柄違い

AIGOYOMI / SPRING&SUMMER COLLECTION 2012  
in ISHIBASHI C.C. by SAKAMOTO ATELIER



旧アトリエ外観

坂本繁二郎画伯 旧アトリエ

石橋文化センター敷地内(1月)

坂本画伯が実際に使っていた建物を八女市から移築したもの。坂本繁二郎は久留米市出身の明治後期から昭和期に活動していた洋画家で、幼い頃から際立った才能を見せていた。その才能は国内で高く評価されていたが大正10年にはフランスへ渡り本場の画家たちにも高く評価されるような作品も多く残している。園内の旧アトリエ付近は季節ごとに様々な風景で訪れる人の目を愉ませてくれる。

■フリーダイヤル 0942-33-2271(石橋文化センター)  
■ホームページ http://www.ishibashi-bunka.jp